

寶年三新賀謹礼敬



鎮守 丹生狩場明神

轉法輪

極樂の世界
は自分の心
の中に在る

弘法大師

平成二十五年元旦發行
奈良県五條市犬飼町一二四
電話〇七四七一二二一四四〇三
FAX〇七四七一五五四七一七
編集發行人 桑山慈紹
印刷所 和伊都かつらぎ町妙寺
森本印刷工業所 慈紹

平成二十五年元旦發行
奈良県五條市犬飼町一二四
電話〇七四七一二二一四四〇三
FAX〇七四七一五五四七一七
編集發行人 桑山慈紹
印刷所 和伊都かつらぎ町妙寺
森本印刷工業所 慈紹

新年の御挨拶

あけましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になりました。
本年も宜しくお願ひ申し上げます。
さて平成二十五年は巳年です。巳の
刻とは午前十時を中心前後二時間を
云い、最も勤務、勉学等の集中できる
陽気盛んな時間帯です。

また巳は神仏の御縁深く、修行した
巳様は神として祀られることもあり。
護法善神として多大の力を發揮されま
す。ねばり強く、一点集中の能力に勝
れ、やがて神通力を持つ様になると云
われる巳は、太古の昔より不可思議な
力を持つ生き物として大切にされて來
ました。

毎日一つの事に集中して精進致しま
しよう。それが今年の開運の秘訣と
申せましよう。

檀信徒各位様の益々のご健勝と御
多幸を心よりお祈り申しあげ、新年御
の御挨拶と致します。

合掌

平成二十五年 癸巳 元旦

犬飼山轉法輪寺

名譽住職 桑山

後住職 桑山
聖山 慈紹規

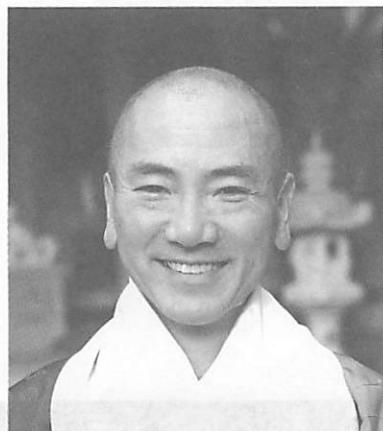
平成二十五年度

癸巳年

方位の吉凶

住職 桑山慈紹

新年あけまして
おめでとうございます。



これより平成二十五年癸巳（みずのとみ）年の方位の吉凶のお話を例年の如く簡単にご説明致します。暦を見ながら読んでください。
本年平成二十五年は、五黄土星といふ星が中宮に位しています。所謂方位盤が本来の姿に戻つたことにな

ります。

よつて本年、年盤としては外向きに暗剣殺。五黄殺という大凶の方崇りがありません。但し、本宅（住居）の中心部に暗剣殺・五黄殺が同居した型で位しています。従いまして、今年の家の中心部の工事が大凶となります。勿論本宅の屋根葺替なども大凶であります。

ります。
五黄殺とは、強烈な土に戻す作用を引き起す方祟りのことです。土には本来、物を育てる力と、土に戻す作用があります。五黄殺とは、この後者で、三ヶ月ごと、又は三年ごとに繰り返し、向こう五十年も祟る恐しい方祟りです。

よつて本年、本宅中心を工事する事象として、悪人・盜人・高利貸・死人・高熱性疾患・悪疾・焼跡・悪化・凶暴・荒涼・廃業・爆発などを暗示しています。



暗剣殺（中央）・五黄殺（中央）

暗剣殺とは何か？

暗剣殺とは、読んで字の如く、暗闇から剣が飛び出して来て殺すと書

歳破神（北北西凶）

今年は巳年です。

よつて亥（北北西）に歳破神が位置しています。この歳破神は心中の願いや行動に破れの事象を引き起します。普請、移転、旅行、縁組等この方位一年間、どなた様も要注意です。

今年は家の周囲の工事等は吉?

確かに本年は外に向かつて暗剣殺。

五黄殺が年盤としてはございません。

よつて家の周囲の工事は例年より

やり易いと存じます。しかし、ご自

身の九星方位のあるところは、本命

殺となつて凶方となつています。

例えば、三碧木星の方は、東方三十度に本年は自分の星が位していま

す。この三碧木星の人が東方位を犯

しますと、本命殺となり凶作用を引

き起こします。またその反対方位の

西方、七赤金星と書いてある方位三十度は、本命的殺となり凶作用を引

き起こします。

この様にすべての九星の自分の星

のあるところにそれぞれ本命殺があり、その反対側に本命的殺がありま

すので、各個人により異なり注意が

必要です。

月盤の暗剣殺・五黄殺はある?

更に、申し上げねばならぬことがあります。年盤に於いては暗剣殺。

五黄殺は外向きにはありませんが、

月盤としては外向きにも内にもあります。

年盤とは、年としての働きで、月盤とは月としての働きを示しています。凶作用の割合は、年盤を百の凶作用とすれば、月盤は拾位の凶作用です。

しかし、年盤・月盤・日盤と重なりますと、凶作用が掛算式に増加します。

今年の福の神

さて本年の福神（歳徳神）は丙（ひのえ）南方位です。あきの方位、福神とあがめられる南方位に本年福を頃信仰している寺社には必ずお参りして功德をつんで下さい。

南の仏様は宝生如来様です。

ご真言に

おん あらたんのう

さんばんば たらく

南無大師遍照金剛

南無大明神



宝生如来

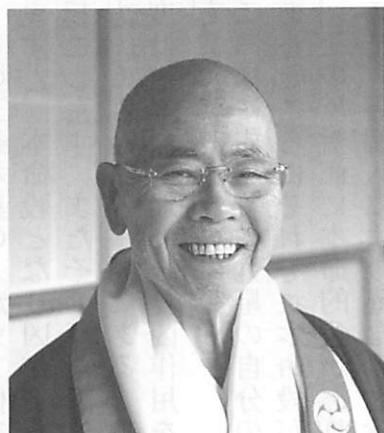
家相、方位のお尋ねの方法

新年にあたり、いろいろと計画されていると存じます。建築、改築、転宅等ご不明な点がございましたらお気軽にお尋ね下さい。殊に家の普請、土木工事等に際し、グラフ用紙に家の平面図を正しく書き、磁石を数回ふつて南北線を正確に入れた図面と、ご家族の生年月日、更に現住所と新築現場の位置を知るための正しい地図をそえてお尋ね下さい。

生かせいのち

名譽住職 桑山聖規

〔第三十六話〕



身中の佛に生かされている？
自分のいのちは自分が守つている？
これは表面であります。内面の動き
を胸に手を当てて静かに自分を見つめ
ましよう。
手にひびくものは心臓の働き、寝て
もさめても動き通している。次は肺の
働き、この呼吸が止まれば人生の終わ
りですね。腹部に手を当てれば胃や腸
の働き、肝臓、腎臓や総ての内臓は休
み無しに活動して我を生かしている。

五體加持の經本に頭は五智宝冠の大日如來、髪は俱梨迦羅大日大聖不動明王、耳は神變大菩薩、左の眼は日天子、右の眼は月天子、鼻は藥師如來、口は地藏大菩薩、左の手は文殊菩薩、右の手は普賢菩薩、左の足は聖觀音菩薩、右の足は勢至菩薩、膝は持地天、肝の臟は降三世夜叉明王、心の臟は軍荼利夜叉明王、肺の臟は大威德夜叉明王、腎の臟は金剛夜叉明王、胃の臟は中央大日大聖不動明王、其の心は諸神諸菩薩住し給う」と書いてあります。諸佛諸神は大日如來の分身で人を守

無欲で只黙々動いている事を誰れでも当たり前と思っている。これが自然だと思つてゐるので有難いと思う人は少ない。然し病氣にかゝり呼吸困難になつたり、心不全になると一大事、其の時内臓の動きの有難さがわかります。自然の働きとは「地水火風空」が無限無量に無料で施与して私等の生命を生かして下さつてゐる事を自然と言つています。自然こそ生命の御親であります。真言宗では法身の大日如来と敬っています。御真言はアビラウンケンと言い日本語では地水火風空と訳しています。故に私等は大日如來に生かされている佛の子であると教えられて

る為に姿を変えて出現しておられるのです。自身の中に曼荼羅の佛が住んで御守り下さっている事を知り感謝して信仰すれば、病魔は去り諸難も除去されるのです。この身中の佛のいのちをよりいかして行きたいものです。

佛は平等に誰の体の中にいますので、拝み合いましょう。助け合いましょう。現世に住みよい佛の世界が顯れるよう宗祖弘法大師は教えを説き御守り下さっています。

弘法大師御誓願「虚空尽き衆生尽き涅槃尽きなば、我が誓願も尽きなん」と永遠の祈りと御修行の誓願を信仰の基礎に生かして行けたらどんなに素晴らしい事でしよう。

親の言う事を聞かぬといつて御参りする人が多くあります。つまらぬ子と嘆いている人に、「つまらぬ子はありませんよ。佛の子を育てさせて頂いていると心から信じて心中の佛性を抑え、心中の佛性が顯れて来ます。」と私は説いています。実行した人は驚く程変わつて有難い御礼参りに来ておられます。南無大師遍照金剛

最近の若き男女の性について

輪

法

轉

(5)

住職 桑山慈紹

◎最近の結婚式への流れ

- ① 先同居、入籍、結婚式
- ② できちやつた、入籍、結婚式

といったケースが多くなつてきました。結婚式等のご相談を受け乍ら、自分の頭が古いのかついてゆけない時もあつた位です。

今までの結婚式の一般的な流れは、先出会い（見合い等）、結納、荷送り、結婚式、入籍であつたと思います。ここで先述の①の同居、入籍、結婚式あるいは②の、できちやつた、入籍、結婚式の形は、めでたしめでたしで一応ヨカツタネと申せましょう。

但し、妊娠したにもかかわらず、その子供を下して、泣き乍ら、或いは怨み、憎み呪う様な心を持ち乍ら、闇から闇へ別れてゆく男女の数は甚だ多く考えられます。この誠に悲しき現実の姿を知つて頂きたいのです。自殺するかも知れない位の苦境の人を、何人も見てまいりました。

◎最近の高校生の性への考え方

ここで、全国高校生の性に対するアンケート調査を報告しましょ。それは、八〇%以上の生徒が、好きならばしていることあります。それも女子生徒が良しと多く回答しています。大変ショックなことです。貞操は、日本女性の美德である、と云つた時代は、はあるか大昔の死語となつてゐるのです。勿論八〇%以上の生徒が、この数字通り実行している訳ではありません。しかし、その様に考へてゐるという現実です。ですから、うちの子に限つてそんなことはない、と考える時代は過ぎるものとなつて久しいのです。その事実を知らないのは、親だけです。

くらテストの成績がよくても人間生活の基本が身に付いていないと、その人の一生が不幸になつてしまひます。
性教育、道徳教育は、学校で習つているから大丈夫です、と考えている方もおられるでしょう。でもそれだけでは不充分です。子供の最も人生の師は親であります。

仕事は大切なことです。働かねば食つてゆけません。しかし、たとえ少しの時間でも子供達と一緒にいてお話しできる良き関係をもつて下さい。

親の通つた道を、子供達が通ろうとしています。恥かしがらず、勇気を出してより安全でより良い道を示すのが親のつとめと申せましょ。性の話は、伝えにくいものかも知れません。でも

恥かしがらず子供達の視線で冷静にお話し会いをして下さい。悲しみの結果を見ないため、正しい性の話をしてあげて下さい。お願ひいたします。

もし、それさえもできぬ家庭の場合は、親が、仏壇、神棚、墓参を励行し、親が親に孝養を尽くすことが開運の一つ方法と申せましょ。共に励みたいものです。

光を求めて

西吉野町和田 光明院

住職 岩井恵照

その一

はじめに 私には、今年三十六歳になる孝憲と言う息子がおります。重度の知的障害を背負っています。いわゆる知恵遅れと呼ばれ、今でこそ福祉の制度も整い、あからさまな差別は少なくなりましたけれど、まだまだ根強く残る差別や、前号の『轉法輪』に掲載されていた住職さまの『出生前診断』の記事に関わって、障害者の親の立場からお話をします。

知的障害 知恵遅れや知的障害など皆様には耳慣れない言葉だと思いますので、ここで知的障害のことを述べさせて頂きます。

知的障害とは、何らかの原因で知的な発達が遅れた状態を言います。障害をもつていると、ともすれば特殊な色メガネで見られがちですが、何も特別変わった人間ではありません。確かに学習面では劣っているかも知

れません。しかし、純真な心は誰にだってまけません。キラキラ輝く素晴らしい心をもっています。この子達の心から叫びに耳を傾けて欲しいと思います。美しい花を見れば美しいと感じ、美味しいものを食べれば美味しいと喜び、嬉しければ素晴らしい笑顔を見せて笑い、いやな事があると怒つたり泣いたり、そんな私達と同じ人間なのです。むしろ私達より心に正直だと言えます。

ただ、考えたり、理解したり、判断する能力が普通の人よりもちょっと劣っているだけなのです。突然奇抜な大声をだしたり、ブツブツ独り言を言いい続ける知的障害者を見ると何か得体の知れない自分達とは違う世界の存在にしてさげすんでいませんか？無意識に差別していませんか？

孝憲は今年三十六歳になり、背は私よりも高く体格も立派になりました。ひげも生えてちょっと見たら大人ですが、動作は中学生のようにうだしく、知能は小学生のように幼く、心は幼稚園児のように純真で素朴、とでも表現すれば少しはおわかり頂けるでしょうか？ 例えば、いろんなことにこだわ

りがあり、同じことの繰り返しなら安心して出来るのにちょっとでも違うことがあると不安でパニックになるなど色々不思議なところがあります。

知的障害者とひとくちに言いまして、普通に仕事をして健常な人と何ら変わらないほど軽い方もおられますし、食事や身の周りのことも自分で出来なくて介助を必要とするほど重い方もおられます。

大きな声でブツブツ独り言を言い続ける人もいますし、逆に何も話せない人もいます。突然奇抜な大声をあげる人もあれば、仲良くなりたくて親愛のツバをつけに来る人もいます。とにかくいろんな人がいます。

一人ひとりの障害が違い、対応の仕方もさまざまです。足が不自由な人は杖や車イスが必要ですし、眼が悪い人にはメガネや点字が必要ですね。同じように、知的障害者には『手助けする人』が必要なのです。やさしく解りやすい言葉かけをしたり、出来ない事を手伝つてもらうとしても嬉しいです。理解しよう・解ろうとする気持ちで近づいて接して頂いたら、すぐに仲良くなれると思います。今後知的障害者

と過ごす機会があれば、偏見を捨てて自分と同じ仲間だと思つて過ごしてみて下さい。お願ひします。

出生 それでは孝憲の生い立ちをお話します。結婚してすぐに授かった赤ちゃんで、家中が喜びに湧いていました。八月末が予定日でしたのに半月以上も早産でした。孝憲と名づけ大切に可愛がつて育てていました。

ところが、首のすわり・お座り・ハイハイなど少し発育が遅く、一年経つてもしやべれないし、一年半経つても歩けませんでした。

それで病院で検査を受け『知能発育遅滞』いわゆる知恵遅れ・知的障害だと診断されたのです。『どうして私達の子供が障害を背負つてしまつたんだろう?』と運命を嘆き、親の苦惱「五体満足な赤ちゃんを授けて下さいとお願いしたのに、どうして母の切なる願いを聞き届けてくださらなかつたのですか?』と本堂に座つて恨み言を言つたこともあります。仏門に入り、師とも親とも仰ぐ御仏さまに恨み言を言うのですから、本当にバチ当たりなことだつたと思います。でも

その時はただただ運命を嘆き、恨みに思いました。

御仏さまの光 そんなある日「この親なら障害を背負つた子供を育てられるだろう。この家族なら障害のある子供を温かく包んでくれるだろう。この家なら障害の子供が幸せに暮らせるだろう」と神様や御仏さまが、あなた達を選ばれたんですよ。と教えて下さる人がいて、暗闇の中で一筋の光を見出しました。

「子供を社会に送り出すために御仏さまに選ばれたのなら、子供と共に頑張ろう」と覚悟をきめ、前向きに生きることを決心しました。とは言つても、いつべんに心が晴れ渡つて毎日明るい心でいられた訳ではありません。まだ若く未熟な私どもは将来が不安で胸が押しつぶされそうで、悲しくて苦しくて、主人と肩を寄せ合つて泣き明かしたこともあります。でも「社会生活を送る上で必要な身の周りのことを、一人でできるようにしておかないと、これから生きてゆく孝憲自身が困るんだ」と気を取り直し、家族が支えあります。

遊びや日頃の生活の中で色々な取り組みを始めました。

身の周りのことを、他人さまのお世話をにならないで一人で出来るように、と言う課題は衣服の着脱・ボタンかけ・食事のしつけ・おしつこ・うんちのしつけ・言葉の習得など身につけなければならぬことが多い、なかなかハードルの高いことでした。《次号に続く》

「あなたがありがとうを言いたい人はだれですか。」

「お経を習う会」での十一月のテーマです。夏に急逝されたご主人から言われた「ありがとう」に涙するKさん。自分が自身にびっくりしているNさん。出会う人すべてに「ありがとう」を言えるケガをして職場を休まさるを得なかつた、そんな自分のあせる気持ちを受けとめてくれた妻に、といふFさん。

一人一人の発言にうなずき、感動しながら何とも言えない温かい思いに包まれたことでした。

今年こそ、大切なあなたに、「ありがとう」

心に宝を -6-

「一番大切なこと」

橋本市
宝形山 地蔵寺

井上覚善

明けましておめでとうございます。

昨年は、あまり明るい年ではありますせんでしたが、それでもこうして無事に新しい年を迎える、大変嬉しく思っています。

そして、皆さま方も年頭にあたり、ご縁のある神社仏閣等で様々な「お願い事」をされている事と思います。しかししながら、今まで私たち何かにつづけ、神仏への「お願い事」は当たり前の様にしてきましたが、それに対し「感謝」のこころを持つことは、非常に少なくなつてきているのではないかでしょうか。そして、私たちが当たり前に思つてしまつてゐる事の中には、そこ、実は感謝してもしきれないくらい、「ありがたいこと」が無数にあるのではないかと感じます。それは、先ず第一に「今、この瞬間、生きている」ということです。そして

今、生きている私たちの命は他でもない、数えきれないほどの先祖の命がつながり、そして最終的に両親から頂いて私たちの命が存在するのでありますから、まずは親、先祖に感謝を捧げる事が何よりも大切であると思ひます。そしてそれは、親が生きておれば「孝行」、亡くなつておれば「供養」といいます。

そしてさらには、過去に生きた先祖を始め、今を生きる私たちは母なる星、地球を始め、大宇宙の太陽や月や星々の働き・恩恵を受けてこそ、今日まで生きて命を繋いでこれたのであります。だからこそ、私たちは、私たちを生かして頂いている地球や大宇宙の森羅万象のすべてに、心から深く「ありがとうございます」という感謝の思いを捧げなくてはならないと思ひます。

そして「全て」に感謝の心をもつて、また常に自分が出来る最善を尽くしておれば、おのずと「道」は開け、たとえ同じような不遇な境遇であつてでも、「自分は不幸だ。惨めだ」と思うのか、「生きているだけでもありがたいな。嬉しいな。」と思うのかによって、天地程の開きが生じるとおもいます。私たち皆、多少の長短はあつても、必ず「限りのある命」です。当たり前の運勢（自分でつくる道）は、こそ「本当の神仏」が宿つておられました。その真の神仏である、お天道さまや星々や地球、地・水・火・風・空に感謝を捧げ大切にしないと、私たちの中にささやかな喜びを見つけ、寒風の中に凜と咲く梅の花のように、強く、尊い人生を楽しんで生きたいのですね。

合掌

四国八十八カ所

歩き遍路の

ちよつといい話

松山市
山本益男

輪

轉

(9)

- ・六十代の人..定年になつたから。
- ・七十代の人..歩き遍路のベテラン、もう十回巡つた、三十回巡つたと言う人、若者以上に脚力もあり根性もある。三十日程度で一巡します。朝四時から五時位には出発します。(早朝出発で無理を言つて、旅館のご主人を悩ませるのもおおよそこの年代です。)
- ・女の「歩き遍路」..少ないですが結構います。ほとんど話をしたことが無いので素性は分かりません。
- ・六十才以上のおばちゃん..女性だから体力的にきついものがありますが「おせつたい」で結構車に拾われ、乗せてもらつていて。
- ※女性や体力の弱い人でも必ず歩き通せます。一日の行程を自分の体力に合わせて宿を決めればよいのです。でも根性が必要です。
- 次は、おせつたい(お接待)についてです。
- ・三十代、五十代はあまりいない。
- ・四十代の人..リストラに合つた人。失業保険を貰いながら、金がかかるので一日の歩く距離が長い、けれど必ず足を痛めている。

今日はいきなりですが、私なりにこれまでの歩き遍路の経験から私も含め、「歩き遍路」は一体どんな人がしているのか?を探つてみたいと思います。まずは、歩き遍路の年代別の特徴です。

二十代の人..若いので足が早い、体力がある。金がかかるので野宿が多い。理由は会社を辞めた、転職するため、修行のため、が多い。

三十代、五十代はあまりいない。

四十代の人..リストラに合つた人。失業保険を貰いながら、金がかかるので一日の歩く距離が長い、けれど必ず足を痛めている。

歩き遍路をしていると地元の人々から「おせつたい」と称して度々お金やお菓子、ジュース、果物などを頂いたり、車に乗せていただくことがあります。

車はありません。四国のみの温かい風習です。「おせつたい」を受けた時はその人に自分の「納札」を儀礼として差し上げます。「おせつたい」した人はその「納札」をもらうことにより御利益があつたことになります。しかしながら、地元のドライバーは決して車に乗せません。なぜなら「歩き遍路」は歩くのが主であると認識しているから。通り過ごすのも「おせつたい」と考へてゐるからでしょう。のせるのは「おせつたい」で結構車に拾われ、乗せてもらつていて。

女性や体力の弱い人でも必ず歩き通せます。一日の行程を自分の体力に合わせて宿を決めればよいのです。でも根性が必要です。

次は、おせつたい(お接待)についてです。

歩き遍路をしていると地元の人々から「おせつたい」と称して度々お金やお菓子、ジュース、果物などを頂いたり、車に乗せていただくことがあります。

車はありません。四国のみの温かい風習です。「おせつたい」を受けた時はその人に自分の「納札」を儀礼として差し上げます。「おせつたい」した人はその「納札」をもらうことにより御利益があつたことになります。しかしながら、地元のドライバーは決して車に乗せません。なぜなら「歩き遍路」は歩くのが主であると認識しているから。通り過ごすのも「おせつたい」と考へてゐるからでしょう。のせるのは「おせつたい」ということになります。おもに乗車の「おせつたい」は地方からの車に多いのです。「お遍路さん」一見それとわかる装束で歩いているため、地元の方々は本当にやさしくしてくれます。道など尋ねても、これでもかというくらいに、懇切丁寧に教えていただけます。ともすれば、遠くの田んぼや畑からでも大きな声で「おへんろさん、そつちじやなくいつ!」と教えて頂いたりもします。ありがたや、ありがたや。

父親からの贈りもの

和歌山県伊都郡かつらぎ町 森本泰三

私はお蔭様で12月12日に85才を迎える事が出来無上の喜びを感謝しています。

振り返ってみると小学校3年生の時書き取り(漢字練習)で同じ字をノートに一字づつ丁寧に書き連ねていた時、そばから父親が良い事しているとほめて下さって、同じ字を多く書く事により頭の中に刻み込み、将来の為に本当に良いことだと励ましたくれました。

『雨垂れは石を穿つ』と云う根気の精神『三社の神様に明かりが二つ』で2社(西方向)明るい、降り続いた雨ももうすぐ晴れるという古来からの例えも、常に心掛ける様に苦しい時があってもそう長い間続くものではない。大きな未来への希望と夢を持ち、勉強に努力を惜しまないで欲しいと言わされました。

尚その時、福始(ふくし)『294と云えば753・618』これを覚えておくと大変便利な事があるからとつぶやき、『おかげ様で今でも直ぐ云える』と言っていました。

ふ	く	し
2	9	4
(と	いえ	ば)
しち	ご	さん
7	5	3
ろく	いん	ぱち
6	1	8

このすうじ
たて よこ ななめ
おなじかず

西暦552年(紀元1212年)は仏教伝来の年で、私の誕生日の数字が仏様にあやからせてもらっています。

それと何かにつけ数字の妙味、組合せにも興味を持つようになり、今でも忘れる事なく頭の中に焼き付いています。

$12 \times 12 = 144$ で電話番号も0144の不思議な縁の巡り合わせを戴いています。更に輝やかしいものはダイヤモンドの144面カット、12は1ダース×12は1グロス等の縁にもつながっています。

イチ・ニ・イチ・ニと一步づつ犬飼さんに導かれながら、堅実に歩んで行きたいと願っております。

南無大師遍照金剛 合掌

平成25年度 四国八十八ヶ所巡拝

募集中!!

阿波一国まいり

第1番 霊山寺より 第23番 薬王寺まで

日時: 平成25年3月29日(金)~31日(日)

2泊3日 バス

費用: 49,000円



秋の巡拝は土佐一国(10月下旬の予定)、2年で一周します。

初詣のご案内

十二月三十一日(月)夜十一時より

除夜の鐘・百八灯明の点火

般若理趣三昧

初護摩供(午前零時より)

一月一日(火)・二日(水)

開運破魔矢

狩場明神御真影の授与

甘酒接待



1月3日午前11時ごろより
紀の川太鼓
勇壮な演奏をお楽しみに!!

12月31日～1月3日まで
半日でもよいですからお手伝い
下さいますようお願いします。

お鏡開

一月三日(木)午前九時半より

おたのしみ福引き(空くじなし)

篤志者の御奉納により、千名の方に
おたのしみ福引きがあります。

せんざい・鏡餅接待

巳(ミ)年男・年女の方大集合!

身代りお守り授与

白衣・袈裟・腕念珠をもつて九時ま
でにお集まり下さい。奉納された
鏡餅を切つていただきます。

永代供養

去る十二月六日

法話
「自分の弱さと
向き合う」

大塚秀高僧正



「あなたは自分のことをどれ
くらい知っていますか。」
「自分の心に正直に生きてい
るという人、手を挙げて！」

行事報告

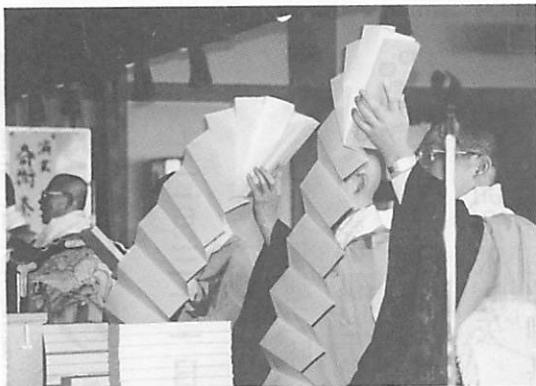
12月28日～1月4日まで 水児供養、個人祈祷はお休みです。

新春の行事

初大師

一月二十一日(月)
十時より

大般若經
六百卷
転讀法要

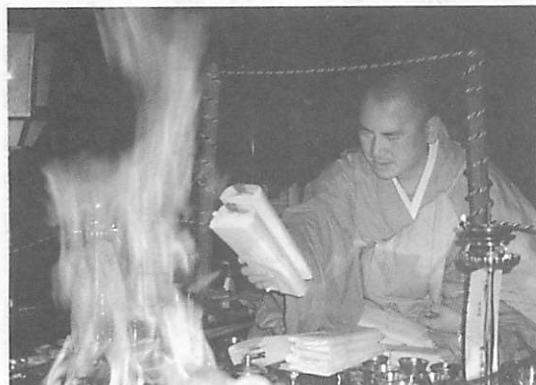


堂内に響きわたる大般若經の大音声(おんじょう)

初不動

一月二十八日(月)
九時より

十二座護摩供
—厄除開運・
善願成就の大祈祷—



星祭り結願祭

二月三日(日)十時より

—厄除のお札を

お渡しします—



星祭祈願受付中

一年間の厄除け開運のために
ご祈祷をお申し込み下さい。